

## ■ サービス内容

サービス名	住民窓口の多様化	事業費	275,660千円
ターゲット	各種手続きをする住民		
展開エリア	愛媛県今治市、静岡県袋井市、鹿児島県阿久根市		

### サービス内容（事業分野：①行政サービス）

住民窓口を多様化するための仕組みは次の通り。

申請ナビサービスにより、庁内ナビゲーション、書かない窓口、行かない窓口、電子申請のサービスが実現される。住民がマイナンバーカード認証（MNC認証）を行うと、J-LISのコンビニ交付利用されている自治体基盤クラウドシステム上の中間DBから、電子審査システムを経由して住民データが取得され、そのデータに基づいて、住民が行うべき手続きが案内される。これにより住民は自分が対応すべき手続きを漏れなく行うことができる。また、申請を行うときにはデジタルフォームに住民データがプリセットされる上に、職員またはオンラインサポートのオペレーターが住民の入力を支援するインターフェースも提供されるため、申請時の住民の負荷が大幅に軽減される。これらの手続案内機能、プリセット機能、入力支援のインターフェースにより、経験の浅い自治体職員でも質の高い住民サポートが提供可能となるという自治体側のメリットもある。

